

川崎市債投資セミナー・参加者アンケート結果

平成17年7月1日に中原区の「エポックなかはら」にて市民を対象とした川崎市債投資セミナーを実施いたしました。そのときの参加者アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

「川崎市債投資セミナー」参加者アンケート結果

セミナー参加者数 …… 114 名

アンケート回答数 …… 62 名 （回答率＝54.4％）

アンケート結果概要

1．回答者属性

- 1) 男女別では、参加者を男女別に見ると男性が69.0%、女性が31.0%となっております。
- 2) 年齢別では、30歳未満が21.7%と最も多く、続いて60歳代が18.3%、70歳代が16.7%となっております。
- 3) 全体の66.1%が川崎市内からの出席者で、残りの33.9%が川崎市外からの出席者でした。

2．セミナー満足度について

- 1) 93.5%の出席者が説明会を有益に感じています。
- 2) 98.4%の出席者が市長の市債に関する説明を「理解できた」と回答しています。
- 3) 80.0%の出席者が市長の財政に関する説明を「理解できた」と回答しています。
- 4) 83.6%の出席者が初心者向け債券投資講座を「参考になった」と回答しています。

3．セミナー認知経路について

セミナーを認知した経路は、「金融機関の店頭または販売員からの勧誘」が29.0%でもっとも高くなっています。

4．川崎市債について

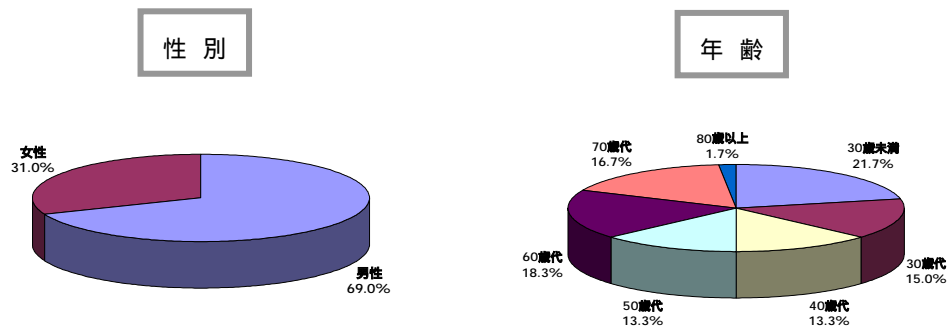
- 1) 全体の81.7%はすでに川崎市債を知っていた、という結果になりました。
- 2) 50.8%の出席者が川崎市債を購入してみたいと回答しています。

川崎市債投資セミナー・参加者アンケート結果詳細

1. 回答者属性

1) 年齢別、性別

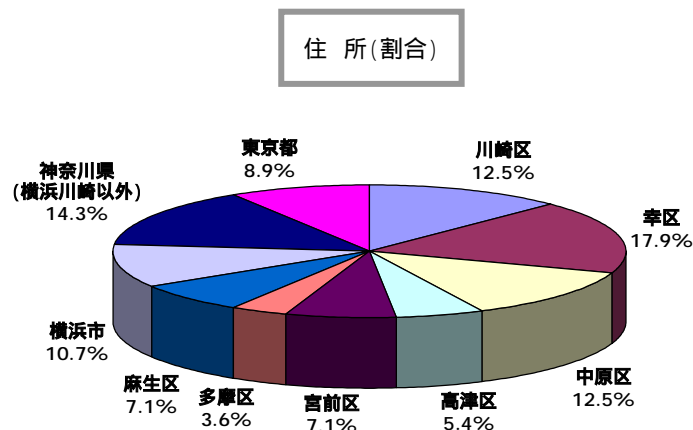
回答者を男女別に見ると「男性」が全体の 69.0%、「女性」が 31.0%となっています。
年齢別では、30 歳未満の参加者が最も多く、全体の 21.7%を占めました。続いて 60 歳代が 18.3%、70 歳代が 16.7%となっています。



2) 住所別

住所では、幸区の割合が 17.9% (10 名) と最も高くなっており、続いて、横浜川崎以外の神奈川県が 14.3% (8 名)、そして川崎区 12.5% (7 名)、中原区 12.5% (7 名) の順でした。

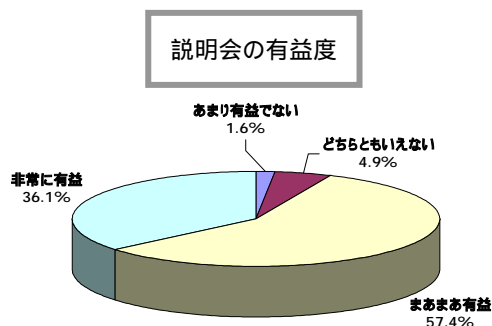
全体の 66.1%が川崎市内からの出席で、残りの 33.9%が川崎市外からの出席となっています。



2. セミナー満足度について

1) 説明会有益度

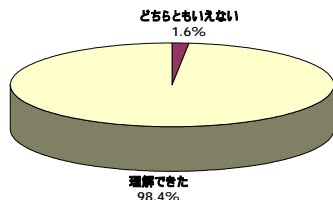
説明会の有益度としては、「非常に有益」の回答割合が36.1%（22名）で、「まあまあ有益」が57.4%（35名）となっております。今回の説明会を有益に感じている人の割合は93.5%（57名）となり、大多数の出席者が有益と感じていることが推測されます。



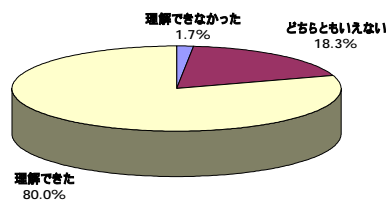
2) 第一部 「川崎のまちづくりと市債について」に関する説明について

市長の市債に関する説明について、説明の理解度としては全体の98.4%（60名）が「理解できた」と回答しています。財政状況に関する説明の理解度は、全体の80.0%（48名）が「理解できた」と回答しています。また、説明の分かりやすさとしては、全体の81.7%（49名）が「分かりやすかった」と回答しています。

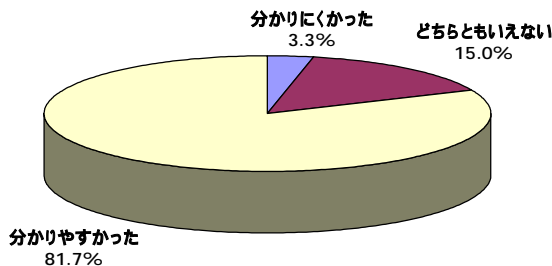
(1) 本市の市債については



(2) 本市の財政状況については

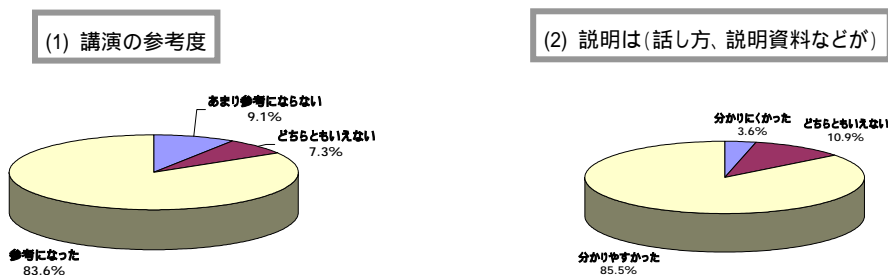


(3) 説明は（話し方、説明資料などが）



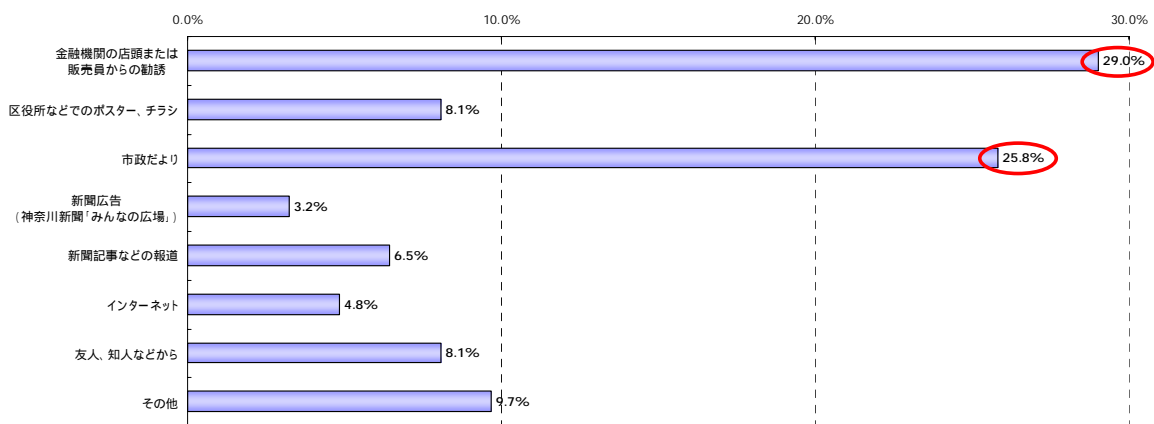
3) 第二部 初心者向け債券投資講座「お金をいかす・川崎にいかす」について

初心者向け債券投資講座について、全体の **83.6% (46 名)** が「参考になった」と回答しています。説明の分かりやすさとしては、全体の **85.5% (47 名)** が「分かりやすかった」と回答しています。



3. セミナー認知経路について

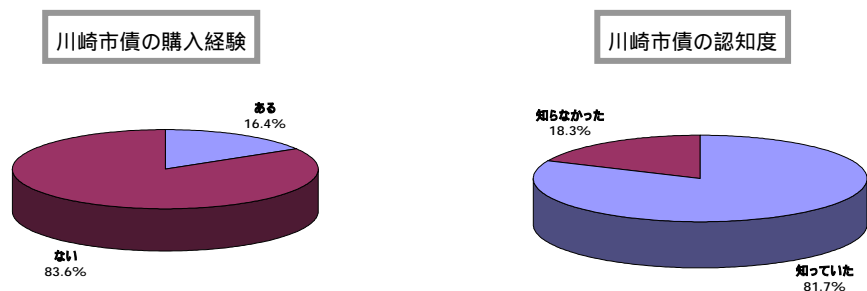
セミナーを認知した経路については、「金融機関の店頭または販売員からの勧誘」の回答比率が **29.0% (18 名)** で最も高くなっており、続いて、「市政だより」**25.8% (16 名)** の順となっています。



4. 川崎市債について

1) 川崎市債の購入経験、川崎市債の認知度

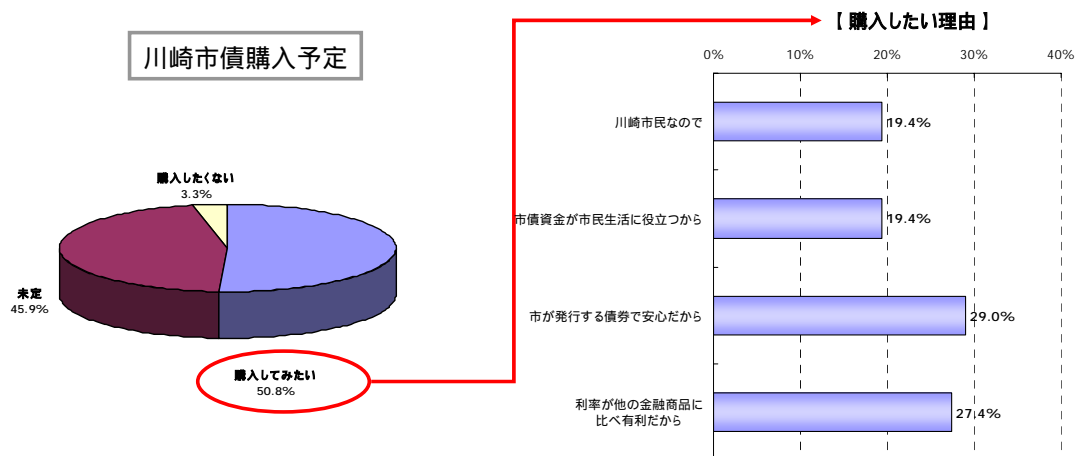
川崎市債の購入経験について、「(以前、購入したことが)ある」と回答した割合は全体の16.4%(10名)となっています。全体の81.7%(49名)はすでに川崎市債を知っていた、という結果になりました。



2) 川崎市債の今後の購入予定とその理由

川崎市債の今後の購入予定としては、「購入してみたい」が50.8%(31名)となっており、逆に「購入したくない」はわずか3.3%(2名)となっています。購入したい理由としては、「市が発行する債券で安心だから」が29.0%(18名)と最も高くなっており、続いて、「利率が他の金融商品に比べて有利だから」27.4%(17名)、「川崎市民なので」および「市債資金が市民生活に役立つから」が19.4%(12名)の順となっています。

購入したくない理由としては、「利率が低いので」、「余裕資金がない」が挙げられています。



5. 自由回答記述（主な意見）

2-(3) 第一部 「川崎のまちづくりと市債」に関する説明について

2-(3) ご意見、ご感想
市長さんのお話がよく分かりました。ありがとうございました。
市民向けに積極的に情報提供しているところが、他とちがいが良いと考えます。
市長が企業向けにトップセールスをしている点をPRされている点に非常に好感が持てた。
市長のご説明が早口過ぎて聞き取りにくい所がありましたが、丁寧でわかり易かったです。
もう少し市側の方々とコミュニケーションがとれる方がより良かった。
時間が足りなかった様に思う

3-(2) 第二部 初心者向け債券投資講座「お金をいかす・川崎にいかす」に関する説明について

2-(2) ご意見、ご感想
決済用預金のことを初めて知りました。いいことを聞きました。
理解しやすいお話を伺いました。参考になりました。
政令都市で一番高い人件費に驚いた。0.8%の市債を持っているので期待して来たが、0.5%で少しがっかりした。

6 その他

6 ご意見、ご感想
過去の利率、利回り(国債金利、定期金利等も含め)を示されたらよいのにとおもいました。 IR資料は(家計等化など)非常に分かりやすいと思います。